

---

# 暑熱環境に適応する技術の普及に向けた研究会 「暑熱適応の実践・評価事例に学ぶ」

---

主催：一般社団法人日本建築学会 環境工学委員会 都市環境・都市設備運営委員会  
暑熱環境適応検討小委員会  
後援：日本ヒートアイランド学会、空気調和・衛生工学会、日本生気象学会  
環境情報科学センター、大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアム  
日時：2022年7月6日（水） 14:00～17:00  
会場：Web 会議（ZOOM ミーティング）

ヒートアイランド適応策（暑熱環境適応）の推進に向けては、対策技術・手法に求められる性能を明らかにするとともに、その性能評価方法の確立や新たな材料の可能性等について検討し、実践を進めてしていく必要がある。今回の研究会では、小委員会で検討してきた暑熱環境適応技術の評価方法についての経過を報告するとともに、研究成果や自治体の取り組み等についての紹介も併せて行い、今後の暑熱環境適応の推進における課題等について議論を行う。

## <プログラム>

総合司会 小島倫直幹事（竹中工務店）

- 趣旨説明 暑熱環境適応検討小委員会主査 三坂育正（日本工業大学）
- 話題提供
  - 暑熱環境適応の評価方法について（20分×2件）
    - 暑熱対策技術の開発と適用空間における性能評価 平山由佳理(工学院大学)
    - 暑熱対策に関する人体生理反応に関する実験評価 吉田篤正（大阪公立大学）
  - 暑熱環境適応の実践例の紹介（20分×3件）
    - 神戸市の異常高温対策の取組事例 戸澤潮（神戸市）
    - バイタルデータと暑さ情報を利用した作業現場の体調管理事例 赤川宏幸(大林組)
    - 暑熱環境対策が導入された丸の内仲通りにおける効果評価事例 浅輪貴史(東京工業大学)
- ディスカッション  
司会：三坂育正（前掲）  
コメンテーター：森山正和（神戸大学名誉教授）
- まとめ 竹林英樹（神戸大学）

---

参加費：会員 1,200 円、後援団体 1,300 円、会員外 1,500 円、学生（会員／会員外）1,000 円

定員：50 名（申し込み先着順、7 月 4 日（月）17:00 〆切）

申込方法：Web 申し込み 事前クレジット決済のみ

申し込みページ：<https://www.aij.or.jp/jpn/symposium/2022/20220706.pdf>

問合せ：日本建築学会事務局 事業グループ 白鳥 TEL：03-3456-2057 E-mail：[shiratori@aij.or.jp](mailto:shiratori@aij.or.jp)

## オンライン参加にあたっての注意事項

★会員の方はお申込み時にサインインしたメールアドレス宛に、それ以外の方はお申込み時に入力したメールアドレス宛に、開催前日までに Zoom の参加 URL をお送りします。

- ① 視聴には PC やタブレットなどの端末と、インターネット環境が必要です。通信料は参加者のご負担となります。
- ② 受信映像や講演資料の保存（画面キャプチャ、カメラ撮影等）、録音、再配布は禁止です。
- ③ 参加者 URL 等をシェアすることは固くお断りいたします。各人でお申込みください。
- ④ 録画配信ではございませんので、開催後の視聴はできません。
- ⑤ Zoom の使い方・動作環境についてのご質問はお答えできません。Zoom のアプリケーションをご利用の場合は、最新版への更新をお願いします。Zoom ヘルプセンター (<https://support.zoom.us/hc/ja>) をご参照ください。
- ⑥ 参加者の環境やそのときの回線状況により、やむを得ず中断される可能性があります。その場合は本会では責任をお負いかねますので、あらかじめご理解のうえお申込みください。
- ⑦ お申し込み後の返金や、他講習会・動画配信への参加費振り替えは承りません。  
(お申し込み時にお間違えのないよう、ご注意ください。)
- ⑧ 領収証は、申込後にメールで発行される「お申込受付完了通知」記載の URL からダウンロードできます。領収証の宛名は申込時にご入力ください。申込後の宛名変更は承りませんのでご注意ください。